

## 事業所における自己評価結果（公表）

公表日：令和 5年 2月 1日

| チェック項目   |  | はい   | いいえ   | 工夫している点  | 課題や改善すべき点を踏まえた<br>改善内容又は改善目標   |   |
|--|--|--|---|--|--|---|
| 環境・<br>体制<br>整備  | 1  | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である  | 5   | 個々の特性や療育内容に応じてパーテーションや机、学習棚を移動させ効果的に空間を利用しております。   |  |   |
|  | 2  | 職員の配置数は適切である   | 5   | 職員は法令の定めた基準を満たして配置され、常勤は全員有資格者で構成しております。   |  |   |
|  | 3  | 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいのある特性に応じて、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている  | 5   | 個別・集団、療育の内容にあわせ可動式の収納棚やパーテーションなどでスペースをわかりやすく区切るなど構造には工夫を凝らしています。また、ほとんどバリアフリーの空間ですが行き来する際にも通りやすさを意識して配置しております。 |  |   |
|  | 4  | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている  | 5   | 常に清潔を心掛け、療育終了後は整理整頓や清掃活動をおこなっております。また、児童の活動にあわせパーテーションや机の配置を工夫するなど、活動をしやすい空間づくりを行っております。                       |  |   |
| 業務<br>改善   | 5  | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している  | 5   | 全員参加での業務改善の会議に定期的に取り組んでいます。また、議事録を作成し次回の振り返りとしても活用しております。  |  |   |
|  | 6  | 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている  | 5   | 定期的に、アンケートによる評価を実施しております。頂いたご意見やご要望は、周知、検討し、順次改善に努めております。  |  |   |
|  | 7  | 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している                                   | 5   | COMPASS 発達支援センター公式Web サイトにて公開しております。   | 今後も公式Webサイトで公開してまいります。   |   |
|  | 8  | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている   |   | 5  | 現時点では第三者評価は実施できておりません。   | 第三者による外部評価については今後の課題として検討してまいります。                   |
|  | 9  | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している  | 5   | 社内コンテンツをもとに事業所内で研修の実施をしております。  |  |   |
| 適切<br>な<br>支<br>援<br>の<br>提<br>供                         | 10   | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している   | 5   | 定期的にあセスメントを行うとともに相談支援専門員や関係機関と連携して計画を立てております。  |  |   |
|  | 11   | 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している   | 5   | 児童の状況把握をする際には法人で整備統一されたアセスメントツールを利用しております。   |  |   |
|  | 12   | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている | 5   | 保護者様と児童のニーズを汲み取り、ガイドラインで示された支援内容の各項目を盛り込んだ具体的な支援計画を作成しております。   |  |   |
|  | 13   | 児童発達支援計画に沿った支援が行われている  | 5   | 児童発達支援計画は支援に係る職員全員に周知し、計画に沿った支援の提供をおこなっております。  |  |   |
|  | 14   | 活動プログラムの立案をチームで行っている   | 5   | 個別・小集団の支援を多角的に組みあわせるため、それぞれの職員がチームとなり立案しております。   |  |   |
|  | 15   | 活動プログラムが固定化しないよう工夫している   | 5   | 活動終了後に毎回振り返り、評価する時間を設けており、内容の見直しを行うなど固定化しないよう工夫しております。   |  |   |
|  | 16   | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している   | 5   | 児童の状況に応じて個別・集団の活動を適切に組みあわせた個別支援計画を作成しております。  |  |   |
|  | 17   | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している   | 5   | 支援開始前に支援の振り返りをおこない、各児童の課題と役割分担を確認しております。   |  |   |
|  | 18   | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している  | 5   | 支援の振り返りを職員間で共有し、必要に応じて保護者様にもお伝えしております。全員が周知できるよう記録に残すようにしております。  |  |   |
|  | 19   | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている   | 5   | 毎日支援記録を残し、職員間で活発に意見交換をおこなう中で支援の検証・改善につなげるようにしております。  |  |   |
| 20   | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している                      | 5  | 定期的にモニタリングをおこない、保護者様のご要望や関係機関への聞き取りにより、計画の見直しをおこなっております。            |  |  |   |
| 関<br>係<br>機<br>関<br>や<br>保<br>護<br>者<br>と<br>の<br>連<br>携 | 21   | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している  | 5   | 対象児童の状況を理解し説明できる最もふさわしい職員が参画しております。  |  |   |
|  | 22   | 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている  | 4   | 1  | 幼稚園・保育園などの関係者等と連携を図り、情報共有しながら支援をおこなっております。   | 今後も関係機関との共通理解のもと、児童の特性の理解を深めよりよい支援を続けてまいります。        |
|  | 23   | （医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている  | 5   | 現在医療的ケアが必要な児童は在籍していません。  | 事業所は重症心身障害以外の児童が対象となっていることもあり、今後受け入れ希望があった場合は、慎重に検討し、受け入れ体制・事業所のあり方について模索してまいります。  |   |
|  | 24   | （医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている  | 5   | 現在医療的ケアが必要な児童は在籍していません。  | 事業所は重症心身障害以外の児童が対象となっていることもあり、今後受け入れ希望があった場合は、慎重に検討し、受け入れ体制・事業所のあり方について模索してまいります。  |   |
|  | 25   | 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている  | 5   | 小学校進級に備え現状の共有をおこない、支援内容の相互理解に努めております。  |  |   |
|  | 26   | 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている  | 5   | 小学校等への進学時には、保護者様のご意向を確認したうえで、進学先との情報共有に努め、相互理解を図っております。  |  |   |
|  | 27   | 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている   | 2   | 3  | コロナ禍でもあり、まだ外部研修を受講する等の機会はありませんでした。   | コロナ禍にあっても受講できる研修の機会を探すなどして今後も積極的に受講できるよう調整をしてまいります。 |
|  | 28   | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある   | 5   | コロナ禍の影響もあり、放課後児童クラブや児童館や障がいのない子どもとの活動の機会を設けられることができておりません。   | コロナウイルス等の感染症に考慮しつつ、保護者様のご意向をうかがいながら地域児童との交流の機会については今後も検討してまいります。   |   |
|  | 29   | （自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等積極的に参加している   | 5   | 今年度はコロナ禍の影響で、参加ができておりません。  | コロナウイルス等の感染症に考慮しつつ、研修講義等への参加により能力向上に繋げてまいります。  |   |
|  | 30   | 白旗から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っている  | 5   | 送迎時にはご自宅の様子や、他の利用機関での状況の聞きとりをするとともに、連絡帳や口頭で事業所での様子を詳細にお伝えしております。ご家庭との連携を図り、児童の課題・目標については共有理解に努めております。          |  |   |
| 31   | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている | 4  | 1   | 送迎時や担当者会議など、あらゆる場面でできる限り保護者様からの相談に応じ、児童と関わりかたなどへの助言や支援に努めております。  | 今後も保護者様にはわかりやすい文言での助言・支援をおこなってまいります。また、職員のパARENTトレーニング研修を含め助言や支援の仕方について学ぶ機会を逃さず積極的に受講できる体制づくりに努めてまいります。                      |   |
| 保<br>護<br>者<br>へ<br>の<br>説<br>明<br>責<br>任<br>等           | 32   | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている   | 5   | 契約時、重要事項説明書・利用契約書を通して詳しく説明をおこなっております。またご不明な点がないかなど確認をしております。   |  |   |
|  | 33   | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている                         | 5   | ガイドラインが示す支援内容と保護者様のご意向、児童の課題を考慮し、課題と方針のすりあわせをおこなっております。また、保護者様へ十分な説明をおこない理解を得ております。                            |  |   |
|  | 34   | 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている  | 5   | 定期的なモニタリング時だけでなく適時、送迎時や来所時などにご相談や悩み事に適切に応じ具体的に助言と支援をおこなっております。   |  |   |
|  | 35   | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している   | 5   | 過去には保護者様の参加型の行事を企画し、保護者様同士の交流の機会を計画・実施しておりますが、コロナウイルスの影響で、現在は自粛しております。   | コロナウイルス等の感染症に考慮しながら、保護者様の交流の機会について検討してまいります。   |   |
|  | 36   | 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している   | 5   | 相談や申し入れについて対応の体制を整備し、保護者様へお知らせしております。また迅速に対応できるよう努めております。  |  |   |
|  | 37   | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している   | 5   | 季節ごとのお便りと毎月のカレンダーにて事業所の様子や連絡体制についてお知らせしています。また、行事についてはその都度お手紙でお伝えしております。                                       |  |   |
|  | 38   | 個人情報の取扱いに十分注意している  | 5   | 個人情報の使用や、使用後の処理、保管については細心の注意を払い、鍵付きの書庫にて厳重に保管しております。また内部研修にて個人情報についての研修をおこなっております。                             |  |   |
|  | 39   | 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている   | 5   | 児童には特性や状況に応じた伝達の方法を選択し、保護者様とは口頭や電話だけでは難しい場合には書面にて、またその逆の場合は口頭や電話で説明など伝達方法を配慮しております。                            |  |   |
|  | 40   | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている   | 5   | コロナ禍でもあり、地域の方を交えての交流機会は企画できておりません。   | 今後は、感染症の状況や保護者様のご意向を踏まえたうえで、必要に応じ交流の機会を模索してまいります。  |   |
|  | 非<br>常<br>時<br>等<br>の<br>対<br>応                            | 41   | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している | 5  | 緊急時対応マニュアル等の策定をしておき、訓練も実施していることをお伝えし、契約時に緊急連絡先のご提出についてご説明させていただいております。   |   |
| 42   |  | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている   | 5   | 非常時を想定した年間計画を策定し訓練を実施しております。   |  |   |
| 43   |  | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認している  | 5   | 契約時に必ず確認をおこない、緊急時には全職員が適切に対応ができるよう共通理解を図っております。  |  |   |
| 44   |  | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている   | 5   | アレルギーについては初回のアセスメントの際に必ず聞き取りをおこない、全職員へ周知しております。  |  |   |
| 45   |  | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している  | 5   | 小さなことでもヒヤリハットとして記録し、全職員で共有し、対応策を協議しております。  |  |   |
| 46   |  | 虐待を防止するための職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている   | 5   | 県主催の虐待防止研修に参加し、事業所内研修にて周知しております。   |  |   |
| 47   |  | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している   | 5   | 利用契約書に身体拘束の禁止を記載しており、生命又は身体を保護するために、やむを得ず身体拘束を行う場合は、予め書面により保護者様の同意を得ることとしております。                                | 利用契約書に準じ原則身体拘束をおこないませんが、万が一自傷、他害行動などにより支援に支障をきたすと考えられる場合は、限り、やむを得ず身体拘束に踏み切る場合は、児童や保護者様に十分な説明をおこない、承諾を得て支援計画に記載するように努めてまいります。 |   |